

第84回原町地区メーデー開催！！

第84回原町地区メーデーは、4月27日（土）労働福祉会館前で開催され、原町地区内の組合員・



家族450名が参加した。地区メーデーは、東日本大震災と原発事故から2年1か月が過ぎ復興・再生へ取り組む中での開催となった。式典は、スローガン「メーデーは働く人たちが主役。

声をひとつに仲間を集めて、安心して暮らせる未来をつくろう

！」サブスローガン「ふる

さと福島の復興・再生に向

け確実に前進しよう！」のもと開催された。メーデー議長に菅野副
実行委員長を選出したのち、澤田精一実行委員長が「このメーデー



を起点に働くものの雇用と生

活の安定・向上はもとより、東日本大震災からの復興・再生に向
け力強く前進しよう。そのために、今夏の参議院選挙に勝利しよ

う」と挨拶をした。続いて、来賓として長尾憲宏相双振興局企画

商工副部長、桜井勝延南相

馬市長、地区の政党代表として、小川尚一民主党相馬地方支部幹
事長、草野正亀社民党相馬支部協議会代表、西銃治南相馬市議会



議員より挨拶を受けた。

また、金子恵美参議院議

員のメッセージを紹介、「メーデー宣言」・スローガンの提案を満
場一致で採択した後、各単組で作成したプラカードを掲げ、格差
社会の是正や最低賃金の引き上げなどを訴えながら市内パレー



ドを実施した。プラカードコンクールも行われ、表彰の後、澤田実行委員長の音頭でガンバロー三唱を
行い、懇親会へ移った。懇親会では、子供ジャンケン大会、大抽選会を行うなど楽しいひと時を過ごし
た。また、震災児童に対する「南相馬市東日本大震災遺児等支援基金」として取り組んだカンパの取り
組みには多くの善意が寄せられた。

プラカードコンクール審査結果

- ◎最優秀賞 藤倉ゴム労組 ◎優秀賞 丸三製紙労組 ◎特別賞 東北電労原町支部
◎努力賞 JP 労組、南相馬市職労、NTT 労組